

ガリバー旅行村から武奈ヶ岳(さくら班)

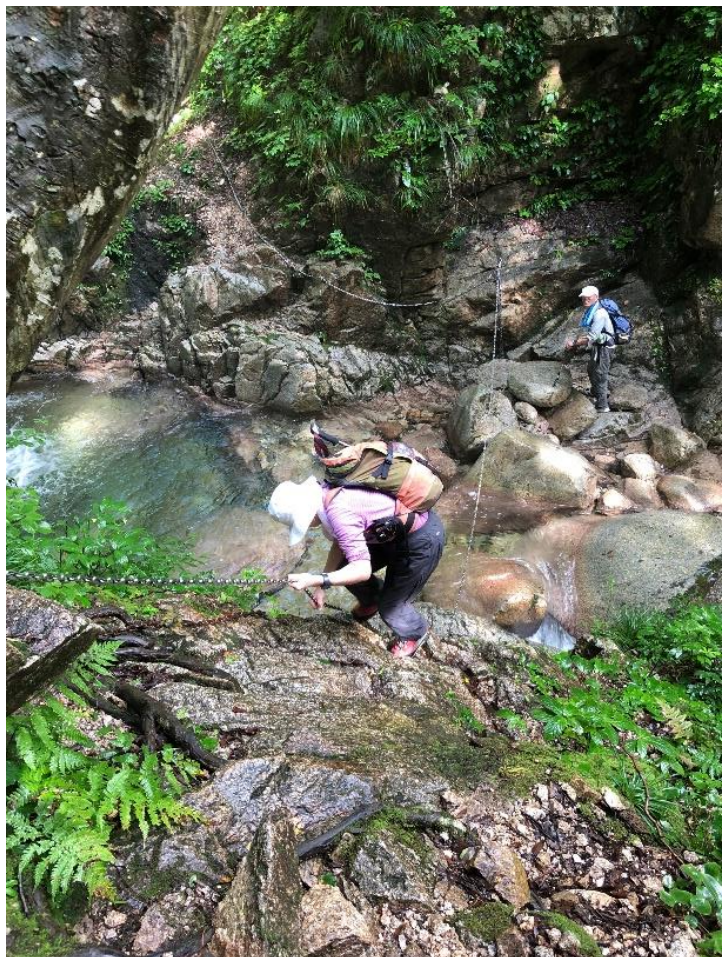
山行日：2019年9月10日(日) 天気 晴れ

メンバー：CL_YK、SL_KT、NY、MB、OK、OT

コース：5:30 田井ノ瀬中洲⇒8:10 ガリバー旅行村P着→8:20 取り付き→8:45 大播鉢
→9:06 貴船の滝 渡渉→10:00 分岐点 丸木橋→11:13 スキー場跡→
11:25 八雲小屋跡 昼食 30分→12:07 イブルギノコバ→13:03 武奈ヶ岳頂上
→13:53 細川越え→14:45 広谷→16:05 大播鉢 渡渉→16:13 渡渉終わり→
16:45 ガリバー旅行村P発⇒20:50 田井ノ瀬中洲 解散

ガリバー旅行村に登山道状況を問い合わせると、昨年の台風被害で荒れているが通行止めでは無いとのこと。天気が良さそうなので決行しました。

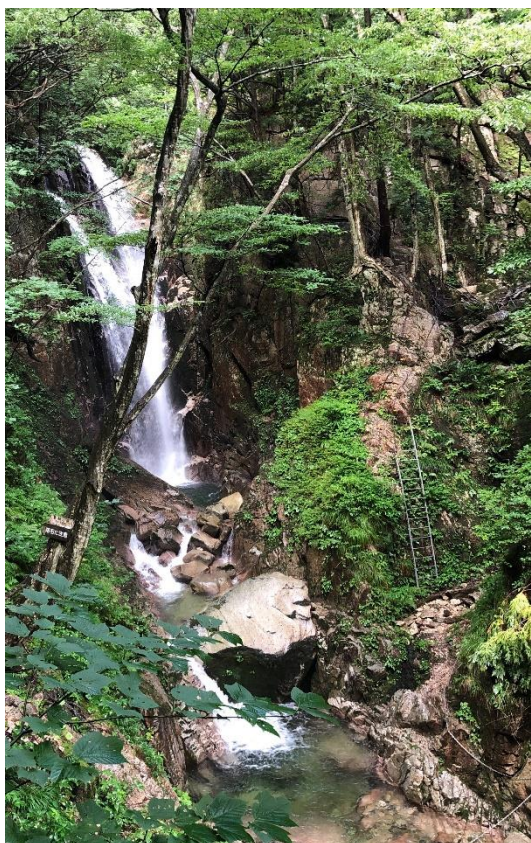
- ◆ ガリバー旅行村～大播鉢 歩き易い登山道で道標もしっかりしている。
- ◆ 大播鉢～貴船の滝 沢の右岸をクサリやロープに助けられ、沢沿いに歩いたり、高巻きを繰り返して高度を上げていく。
- ◆ 貴船の滝～スキー場跡 貴船の滝で渡渉の為、長いクサリに縋って沢に降り、対岸(左岸)へ張られたクサリをしっかり握って、飛び石つたいに渡る、厳しい渡渉であるが、全員 靴を濡らすことなくクリア。鉄梯子を登って尾根に取り付く、シャクナゲの細尾根を過ぎるとスキー場跡は近い。此処まで他の登山者には一人も出会わない。
- ◆ スキー場跡～武奈ヶ岳頂上 八雲小屋はトイレも小屋も無くなっていた。広大なスキー場跡の上に向かって左端に道標があり、急坂であるが良く踏まれていて、登山者にも出会う。山頂では天気に恵まれ360度の大展望だった。三角点に立てば見渡す限り、どこよりも高い！！ 大勢の登山者で賑わう。



- ◆ 下山ルートもあまり踏まれていない。谷筋に倒木が多数あり、跨いだり、潜ったり、迂回したりでコースタイムは大幅にオーバーする。下山予定より1時間遅れました。
このコースはヘルメットの着用が好ましいと思った。



鎖場もいくつかあります。→



←写真にある長梯子を登って
滝の右側をまいていきます。